

市長コラム

夢かなうまち
おびひろ

木の美しさ

帯広市長 米沢 則寿



長く厳しい冬を乗り越え、木々があおおと一斉に芽吹き、気持ちのよい季節を迎えました。
風に揺れる梢、葉擦れの音、自然の深い香り、隙間から射し込む陽の光。いろいろな表情を見せる木立や森林の中を歩くと、五感が働き、感性が研ぎ澄まされていくように思います。
「木」は、私たちの生活に身近すぎて、普段、ゆつくり目を向けることは少ないかもしれませんが、人生を振り返ると、誰の心の中にも印象深く、思い出に残る木があるのではないのでしょうか。
私の記憶にある最初の木は、祖母の家の裏手、冷たく澄んだ湧き水の小川の脇に立っていたクルミの木です。恐る恐る川の上に張り出した枝によじ登ったり、地面に浮き出た根っこを伝い歩きしたりと、幼い自分にはとても大きな存在に感じたことを覚えています。

以前、地元で俳人として活躍されている方が、「十勝のいいところは、開拓の歴史の中で、子どもたちが引き抜かれた木の根を間近に見られたことだ。」と話されていたのが印象に残っています。開拓者たちはここで生きていくために、たくさんの木を伐根してきました。木は、見えている部分より隠れている根の広がりの方が大きく、巨大な根を目の前にした子どもたちは、苦難を乗り越え、広大な土地を切り拓いてきた先人たちのたくましさを知ると同時に、大きく成長するためには、根をしっかりと張ることが大切であると自然と教えられてきたのだと思います。
開拓当時の十勝・帯広に限らず、土地や木材を調達するため、世界中で山林の伐採が進められてきました。近年では自然破壊による環境への影響が指摘されています。帯広市では、高度経済成長期の最中より、自ら開墾した土地に再び木を植え、百年の大計として、市民の皆さんの手で森づくりを進め、というユニークな取り組みを進めてきています。木や自然を大切にしようとする心を持ち、実践する地域であることが、今、改めて評価されていると感じています。
「木が美しいのは、自分の力で立っているからだ」これは、詩人「坂村真民」の言葉です。会社の役員に就任したばかりの頃、人の関わりに神経を使っていた時に目にしたものです。人の内面と木の佇まいを重ねた言葉に、仕事への向き合い方を諭された気持ちになりました。今も心に留めています。
癒しや活力、時には示唆を与えてくれる木。新緑の季節に、身近な木々を眺めてみませんか。

第40回
おびひろ市民芸術祭

4月29日(祝)〜5月18日(火)まで開催

問い合わせ 市民文化ホール(西5南11、☎23・8111)

おびひろ市民芸術祭は今年で40周年!

おびひろ市民芸術祭は、文化活動を行っている団体や個人が、日頃の練習や創作の成果を発表するとともに、市民の皆さんに鑑賞してもらいたいことを目的に、毎年市民文化ホール、とかちプラザ、市民ギャラリーを会場に開催しています。

記念すべき第40回を迎える今年の芸術祭は、ステージ部門で33団体・393人、展示部門で23団体・438人の総勢831人が出演・出品予定です。
参加者の想いやパワーが感じ取

れるパフォーマンス・作品を、ぜひ、会場でご覧ください。
新型コロナウイルスにおける新型コロナウイルスにおける

「新北海道スタイル」に取り組みながら開催しますので、ご来場の際は、マスク着用と手指消毒、検温などのご協力をお願いします。



令和元年度の様子

展示部門

開催日	会場	イベント名	内容
4月29日(祝)〜5月11日(火)	市民ギャラリーとかちプラザ	団体合同展 part 1〜4	絵画、書道、写真、他
5月13日(木)〜18日(火)	市民ギャラリー	令和元年度・令和2年度帯広市文化賞等受賞記念展	受賞者作品
		帯広市文化賞等歴代受賞者展	受賞者作品
		私の作品展	絵画、書道、手工芸、他
		私の作品展(映像)	映像
		イラスト・ギャラリー	アニメイラスト

ステージ部門

開催日	会場	イベント名	内容
5月3日(祝)	市民文化ホール	音の饗演フェスティバル	音楽のステージ発表
5月5日(祝)		舞の饗演フェスティバル	舞踊のステージ発表
5月9日(日)	とかちプラザ	令和元年度・令和2年度帯広市文化賞等受賞記念公演	受賞者によるステージ発表

※例年開催している茶会は新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ中止します。
場とかちプラザ(西4南13)、市民ギャラリー(西2南12、帯広駅地下1階)

新エネルギー導入促進補助金

補助対象設備	補助率	補助上限	募集件数
太陽光発電システム	併設機器なし	対象経費の1/10	5万円 100件
	定置型蓄電池併設		15万円 50件
木質ペレットストーブ	対象経費の1/2	10万円	5件
エコキュート【CO2冷媒ヒートポンプ給湯器】	対象経費の1/10	3万円	計240件
エコジョーズ【潜熱回収型ガス給湯暖房機】		併設機器なし	11万円
	ガスジョーエ併設		
	家庭用燃料電池併設		

太陽光発電システム導入資金貸付(補助と併せて申請可能)

貸付対象設備	利子	貸付上限	保証料	募集件数
太陽光発電システム	無利子	170万円	自己負担	10件

応募期限 補助 令和4年 1月31日(月)
貸付 令和3年 12月28日(火)

申請方法 申請書と必要書類を環境課へ。手続きは業者による代行も可能。

申請書や手続きのポイントをまとめた「申請ガイド」を環境課窓口で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。事前に確認の上、申し込みください。



新エネルギー機器の導入を支援

機器導入時の費用補助と資金貸し付け

問い合わせ 環境課(市庁舎6階、☎65・4135)

新エネルギー機器の導入をサポートします

市では、温室効果ガス排出量の削減につながる新エネルギー機器の導入を促進するため、機器導入時の費用補助と資金の貸し付けを行っています。

先着順のため、予算枠の上限に達した際は、受け付けを終了しますのでご了承ください。

補助対象機器

▼太陽光発電システム(同時設置の定置型蓄電池を含む) ▼木質ペレットストーブ ▼エコキュート ▼エコジョーズ(同時設置のガスエンジンコージェネレーションシステムまたは家庭用燃料電池を含む)

資金貸付対象機器

▼太陽光発電システム

対象者 市内に居住または居住予定で次のすべての要件を満たす人
① 補助は令和4年3月31日(木)まで、貸し付けは令和4年2月28日(月)までに、設置完了報告書を提出できること
② 市税を滞納していないこと
③ 同一世帯内に同一機器に対する補助・貸し付けを受けた人がいないこと

④ 暴力団員などでないこと
⑤ おひさまソーラーネット帯広※に入会申し込みができること(太陽光発電システムののみ)
⑥ 取扱金融機関が指定する保証機関の定める保証対象要件を満たしていること(貸し付けのみ)

※おひさまソーラーネット帯広 家庭からの二酸化炭素排出削減効果を取りまとめ、クレジット化・売却し、売却利益を帯広市の環境保全事業に活用するために設置した団体。